

えくび通信

令和八年八月号(第九十八号)

会 090-3184-4467
惠久美を元気にする

カラー版は
こちら
QRコード

「田と用水路の生き物観察会」開催

恵久美環境保全会

今年の恵久美環境保全会主催の水生生物ウォッチングは三回目の田と用水路の生き物観察として、令和八年七月五日に行われました。水生生物

ウォッチングは今年が五年目になりますが、生物観察が徐々に難しくなっているように感じられ、日程と場所の選定には環境保全会の協力が欠かせません。今年は雨続きでご苦労おかけしました。当日は雨模様となり参加者は三名、結局前日に田と水路から採集していただいた生き物を観察することとなりました。はじめに小島よしおさんのおっぱー小学校田んぼの生き物調査の動画で私たちが出来なかった採集場面を想像してもらい、たらいから生き物をすくい取って観察しました。今回は節足動物



に焦点を絞り、特に生き物の眼に注目して顕微鏡観察を行いました。観察できたのはカブトエビ、ホウネンエビ、ミジンコ、カイエビ、ガムシの幼虫、ユスリカの幼虫、ミジンコの頭部に付着していた原生動物のツリガネムシ。このほか肉眼での観察ではミナミヌマエビ、ミズムシ、軟体動物のスクミリンゴガイ、カワナ、環形動物のキバビルでした。田の泥をすくって観察できればもっと多様な生き物を見つけることができたかもしれせん。さて眼ですが甲



殻類の複眼一对と単眼一は確認できました。ホウネンエビの黒くてまんまるな眼がなかなかかわいいのにカブトエビの眼は茶色の縁取りで頑丈そうなおもでした。ミジンコは体が左右に扁平で複眼一つとその下に小さな単眼一つとなつて見えました。昆虫類の幼生では複眼一对で単眼は確認できませんでした。最後に農水省のホームページ「マフ塾2. 生きものの命つながる田んぼ」の動画で観察した生き物が田んぼの食物連鎖の一員であることを紹介しました。環境保全会の皆さんには本当にお世話になりました。

恵久美の農家を支える
ジャンボタニシ駆除活動
恵久美老人クラブ
皆さんは7月～8月にかけて農業用水路や田んぼのイネに付着した鮮やかなピンク色の卵を見かけたことはありませんか。これは、水稻農家を悩ませる「ジャンボタニシ(スクミリンゴガイ)」の卵です。ジャンボタニシは田植え後2～3週間の柔らかい苗を食害し、苗が根付く前に食べられると欠株が発生するため、植え直しが必要になるなど、農家に大きな負担を与えます。



恵久美老人クラブでは、毎年この時期に恵久美環境保全会から委託を受け、ジャンボタニシの駆除活動を行っています。早朝6時頃、6～7人

家山博史

の会員が恵久美グラウンドに集まり、泉屋・岡田・向居・上沖の各地区に分かれて作業を開始。それぞれ草削などを使つて、水路に居るジャンボタニシを捕獲してつぶしたり、卵を水中に落とすなどの処分をしています。

この活動は、稲の収穫を守るだけでなく、水路や田んぼの生態系を保全するうえでも欠かせない取り組みです。老人クラブの皆さんの地道な活動は、地域の農家を支えるとともに、恵久美環境保全会が進める資源向上活動にも大きく貢献しています。

恵久美環境保全会 山本正司



一年前の常識が通じない今、 私たちが備えるべきこと

恵久美防災会

「去年はこれで乗り切れたから大丈夫」そんな油断が本当に命取りになる時代です。気候変動による急激な大雨や、想像を超える気温上昇。夏休みの子供たちは、ブランコやすべり台などの遊具でのヤケドを気にしなくてはならないそんな時代です。怖いのが、災害時の「停電」と「熱中症」のダブルパンチです。エアコンが止まった室内は一瞬で危険な暑さになります。そんな過酷な環境を少しでも快適にするため、私も話題のワイクマン「Shade」（エックスシエルター）の遮熱ウェアを実際に購入しました。外気の日差しを遮ってくれるので、避難時や屋外での作業に心強い味方になります。さらに、避難リュックには百円ショップで買える「叩くと一瞬で冷える冷却パック」の常備がおすすめです。水も電気もない避難所で、熱中症の初期症状が起きたとき、叩くだけですぐに冷やせるアイテムは命を守ります。

自宅の暑さと災害への備え

が「窓ガラス対策」です。これからの台風による強風や飛来物対策としてだけでなく、想定される巨大地震（震度7クラスの激しい揺れでガラスが粉々に割れ、室内へ飛び散るのを防ぐためにも「飛散防止シート」は非常に有効です。さらに、

UVカットや遮熱性能を持つフィルムを選べば、強い紫外線を99%以上カットしつつ日射熱を和らげ、室内の温度上昇を抑える効果も実証されています。ガラスの安全性と夏の酷暑対策、一石二鳥の備えとしてぜひ取り入れてみてください。

恵久美防災士 小林裕介

獅子舞のメンバー募集します

ワッショイ！ワッショイ！

お祭りの時期がやって来ました。一緒に獅子舞やってみませんか。子供さん、大人さん募集しています。踊りや太鼓もあります。年齢は問いません。子供のみの参加OK。大人のみの参加OK。親子参加もOKです。参加してみたいと思う方は、今年8月9日から毎週日曜日夜19時から20時まで練習いたします。場所は恵久美集会所です。

郷土民芸部部长 金山貴彦

日々草で彩る「恵久 美ふれあい花壇」

恵久美環境部

去る6月28日、恵久美コミュニティ活動の一環として、「恵久美ふれあい花壇」の植栽活動を行いました。当日は薄曇りの作業しやすい天候に恵まれ、子ども2名を含む8名が参加しました。上沖、恵久美集会所、恵久美グラウンドの3か所に分かれ、夏の暑さに強い日々草を一株ずつ丁寧に植えました。参加者は花の色や全体のバランスを考えながら配置し、約1時間でそれぞれの花壇が明るく華やか



2026.6.28 撮影

に生まれ変わりました。日々草はこれから成長し、8月から10月頃にかけて見頃を迎える予定です。

今回の植栽には、「恵久美資源再利用を推進する会」が実施している資源ごみの回収などで得た回収代金の一部を活用しています。地域の皆さんのご協力が、美しい環境づくりに役立てられています。

作業終了後は全員でお茶を囲み、子どもたちも交えて楽しいひとときを過ごしました。色鮮やかな日々草が、地域の皆さんの目を楽しませてくれることでしょう。

恵久美環境部部长 山本正司

